

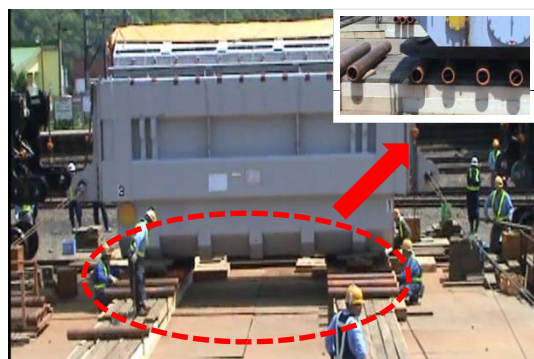
## 効率化の取り組み事例③

### 【変圧器の構内移動工法の採用】

- 基幹系変電所における18万7千ボルト以上の変圧器については、老朽化の状況を見極めながら、更新工事を実施しています。
- 更新工事においては、構内で100t以上の変圧器を移動させる必要がありますが、従来のコロ引き工法などに代わり油圧式の重量物移載装置※を採用することで、工事期間の短縮と工事費のコストダウンを実現しました。

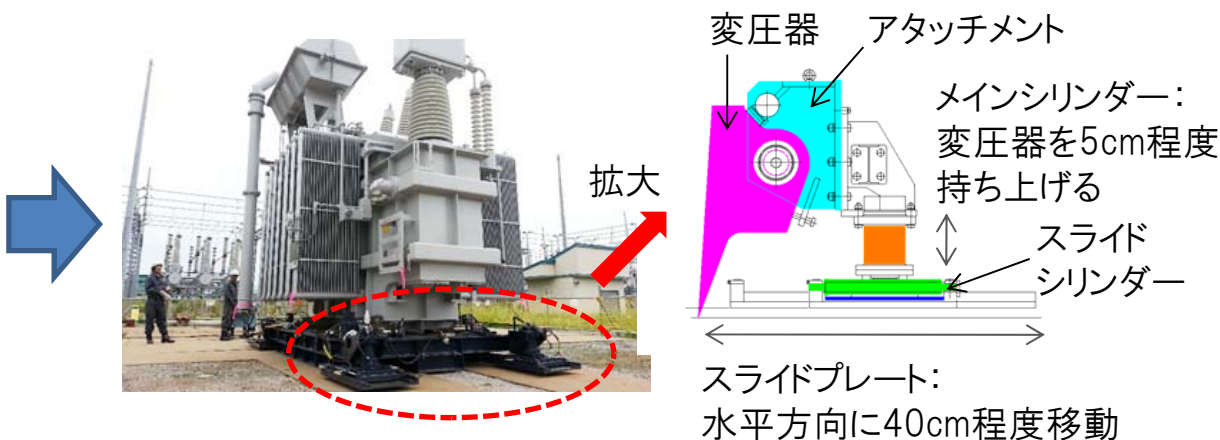
※(株)北日本重量殿の特許技術

従来工法:コロ引き



重量物の下にコロ棒を入れ、ウインチ(巻き揚げ機)を使用して移動していました。

新工法:重量物移載装置による移動



変圧器に4台の重量物移載装置を取り付け、変圧器の持ち上げとスライドシリンダーによる水平移動を繰り返します。(全方向への移動が可能)